

井の頭恩賜公園花便り

フトイ(太藷)



カヤツリグサ科

池や沼地に群生する多年草で70～200cmになり、花期は6～10月です。茎は1～2cmと太く、葉は発達せず、さや状です。茎の先から散房状に花序の枝を出し、小穂を1個から数個つけます。形状が太い藷草(イグサ)の様であることから、命名されたようですが、イグサ科ではなく、カヤツリグサ科です。

ヒメジソ(姫紫蘇)



シソ科

水田の畦・湿地など、やや湿った場所を好み20～70cmの一年草で、花期は9～10月です。茎はシソ科の特徴の一つである四角、葉は対生でひし型です。普通のシソより小さいことから、「ヒメジソ」と名前が付いたようです。花は4mmほどで小さく、筒のようになった淡紅紫色のくちびるのような花です。



『花便り』に関するご質問等は井の頭恩賜公園案内所TEL0422(47)6900までご連絡ください。